

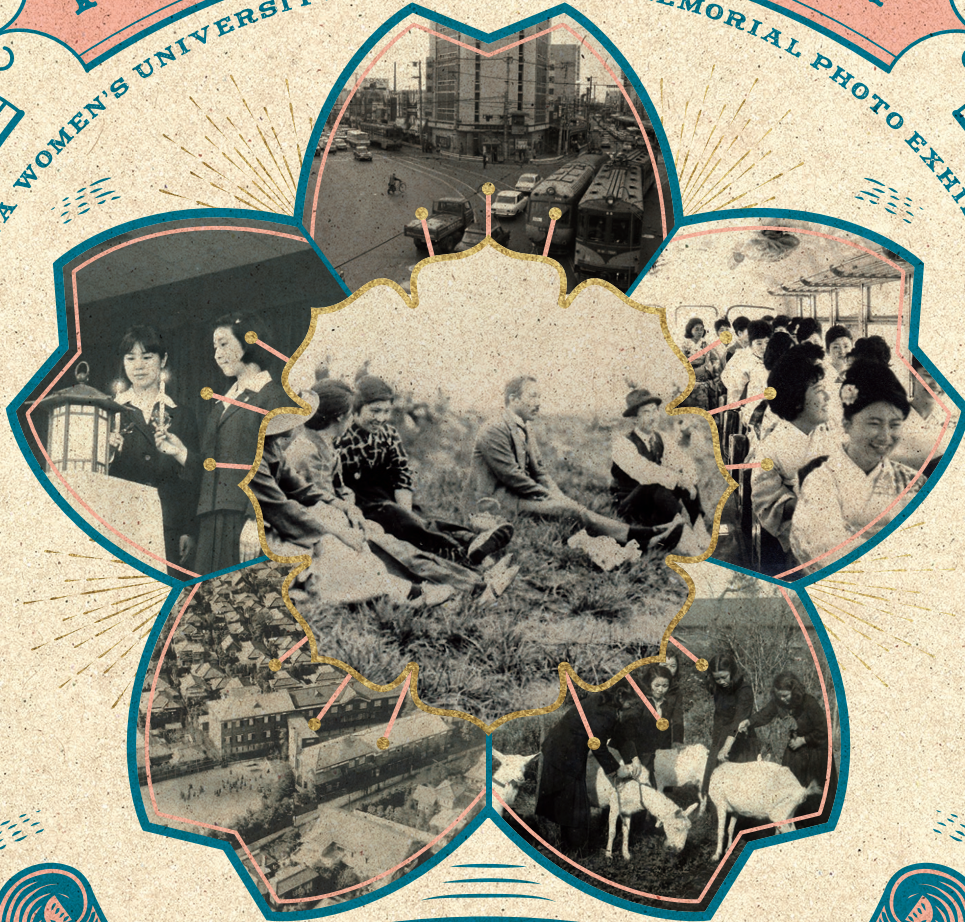
# 思い出の昭和女子大学・三軒茶屋 写真展

昭和女子大学

三軒茶屋

## 100th ANNIVERSARY

SHOWA WOMEN'S UNIVERSITY & SANGEN-JAYA MEMORIAL PHOTO EXHIBITION



100年分の輝きとともに、  
ネクストステージへ

TO THE NEXT STAGE WITH  
100 YEARS' WORTH OF BRILLIANCE

100th Anniversary

創立百年

入場無料

日時 2021年5月14日(金)~6月20日(日) 10時~17時

昭和女子大学 7号館1階 光葉博物館

会場

休館日:土曜日・日曜日(ただし5/16・6/20は開館)

※会期については、変更の可能性がございます。最新の情報は大学ホームページをご確認ください。



## CHAPTER 1

### イントロダクション

大正9年9月、女子教育への高い理想を抱く人見園吉らは、文京区小石川に日本女子高等学院(昭和女子大学の前身)を創立した。その後、中野区東中野、同区上高田へと移転して発展するも、昭和20年4月の空襲により全校舎が灰燼に帰した。同年11月、世田谷区の現校地に移転し、学園が三軒茶屋地域と共に歩み始めてから三四半世紀となる。学園の100年の歴史を想い出の写真、映像、資料で紐解いていく。



## CHAPTER 2

### 創設の時代 (大正9年～昭和19年)

日本女子高等学院は5名の教員と8名の受講生の私塾から出発した。その後生徒数が増えるにつれ、広い敷地へと移転し拡大していった。また、全人教育の実践の場として寮生活を重んじ、師弟が寝食を共にして規律に従った生活を送ることで、生徒に社会性を身に着けさせた。創立20周年を迎えたころから戦火が強まり、英語を使わない風潮が広がるなか、後世を予見して英語科の存続を買いた。



## CHAPTER 3

### 再起と前進の時代 (昭和20年～昭和30年)

昭和20年4月の大空襲は、上高田の校舎を一夜にして焼き尽くした。再建の場を探し求め、学園は世田谷区太子堂の旧東部第十二部隊(近衛野戦重砲兵連隊)跡地に移転した。復興が一段落した昭和26年には幼稚部を、同28年に初等部を開設し、一貫教育体系が完成した。しかしその矢先の昭和30年3月、大空襲に見舞われる。



## 創立100周年記念

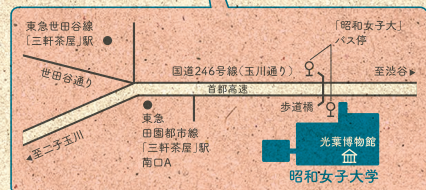
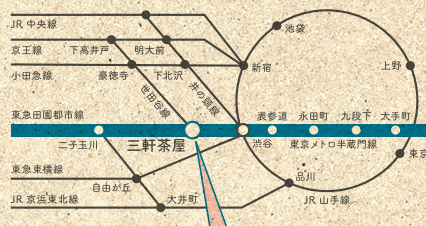
# 思い出の 昭和女子大学・ 三軒茶屋 写真展

100年分の輝きとともに、  
ネクストステージへ

令和二年、学校法人昭和女子大学は創立一〇〇周年を迎えました。震災、戦災、火災、様々な困難に見舞われながら、そのたびに学生と教職員が一致団結し、学園は不死鳥のごとく復活を遂げ、今日まで発展してきました。そこには常に、教育に対する先人たちの篤い思いと、師弟の堅い絆がありました。本写真展では、貴重な資料の数々から、学園の知られざる歴史とそこに立ち会った人々の姿を浮かび上げ、学園の神髄に迫ります。

また、昭和二〇年以降、学園が所在する三軒茶屋の街にも光をあて、双方の発展の過程を交錯させながら、皆様を思い出の旅路へと誘います。

## アクセス ACCESS



昭和女子大学  
〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57

## CHAPTER 4

### 成長と発展の時代 (昭和31年～昭和64年)

火災からの奇跡的な復興を遂げ、学園は大きく成長していく。多数の校舎を新築し、人見記念講堂や研修学寮を開設。それらの施設を利用した教育は学園の特色となった。また、昭和62年米国ボストンに開設した昭和ボストンは、日本の大学初の海外キャンパスとなり、画期的な試みで注目を浴びた。



## CHAPTER 5

### 変革の時代 (平成元年～平成31年)

「女子大学から女性大学へ」と変革が進められた平成時代。学部、学科の改組・改編が相次ぎ、5学部14学科(令和2年には6学部)に発展した。全学園の学びの環境が整備され、充実し、「昭和ならではの。」なキャンパスライフのスタイルが新たに育まれた。



## CHAPTER 6

### ネクストステージへ (令和元年～)

女性が本来持っている能力を発揮できる時代が到来した。学園では、園児、児童、生徒、学生に、自ら考え、自ら行動する「生きる力」を育てている。グローバル社会では、自ら課題を発見し、他者と協力しながら解決する力が必要となる。次の100年に向けて、これからの社会で活躍する輝く女性リーダーを育成し続ける。



## CHAPTER 7

### 三軒茶屋の変遷～過去と現在が交錯する街～

巨大な高速道路の下、今日も老若男女が集う昔ながらの商店街。過去と現在が重なり合う街・三軒茶屋の歴史を、かつてのノスタルジックな商店街、玉川通り(国道246号線)を走る玉電の写真など、貴重な記録の数々から回顧する。

